

■米国：Con Edison社は今夏の供給対策として流通設備に11億ドル投資

ニューヨーク市とウェストチェスター郡に電力を供給しているCon Edison社（本社：ニューヨーク市）は2011年6月2日、今夏の電力供給対策として電力流通設備の改良に約11億ドル投資することを発表した。投資額の内訳は配電設備（変圧器、ケーブル及び保護装置）の新設・リプレースに8億1,400万ドル、送電線の改良に6,300万ドル、変電所新設に2億1,200万ドルとなっている。また、同社の今夏の需給見通しによると、供給エリアの最大電力は1,328万kWと予測されており、過去最高を記録した2006年8月2日の1,314万kWを超える見通しであるが、外部からの電力調達等により十分な供給力を確保できるとしている。